

月	章・単元	学 習 内 容	時 間	達 成 目 標	主な評価方法	観点 ①	観点 ②	観点 ③	観点 ④
4		Classroom English, 英語を使って みよう、辞書を読んでみよう	1	・Classroom English を理解でき、使用もできる。 ・英和辞典にはどんな内容が書かれているのか理解する。	・発表・授業準備 ・観察 ・小テスト	○ ○		○	○
5	Program 1 Writing 1	Did You Enjoy Your Vacation 日記、英語のしくみ1	9	・一般動詞の過去形(不規則動詞)/be動詞過去形/過去進行形 ・日記の書き方を知り、書いてみる ・過去形(一般動詞, be動詞)/過去進行形 ・未来表現 be going to/will ・海外の天気予報番組聞き取り ・ペアで電話のスキットを作成し、発表する。	・発表・授業準備 ・ノート提出 ・本文暗誦、小テスト、定期テスト、スキット発表	○ ○	○	○	○
6	Program 2 Listening 1 Speaking 1	A Trip to Finland 天気予報 電話(買い物に誘う)							
7	Program 3 Speaking 2 My Project4	Charity Walk 誘う・依頼する・約束する 対話をつなげよう 英語のしくみ 2	12	・must/have to, don't have to/I think (that) ～. の使い方に慣れ、使用できる。 ・Shall we make a pair? Will you help me? グループでこれらの表現を使って劇を作る。 ・話をつなげる方法: 相手の発言内容について質問する/相づちをうつ/自分の意見, 感想を言う。・未来、義務を表す表現などの復習。	・発表・授業準備 ・観察 ・小テスト ・本文暗誦 ・My Project発表	○ ○	○ ○ ○	○	○
	Program 4	The Pillow 星新一「新発明のマクラ」	4	・物語文の大意を辞書などを利用し自力で理解し、おもしろさを直接英文から感じることができる。	・発表・授業準備 ・観察・小テスト ・本文暗誦	○	○		○
9	Program 5 Speaking 3	Gulliver's Travels マイクが『ガリバー旅行記』を読む。 買い物②(ハンバーガーを注文する)	6 2	・There is [are] ～./接続詞when/接続詞ifを用いて対話、英文理解、リスニング、文を書くことができる。 ・May I help you? Which size of cola would you like? For here or to go?を用いて会話を行う。	・定期テスト ・発表・授業準備 ・観察・小テスト ・本文暗誦	○ ○	○ ○	○	○ ○
10	Program 6 Listening 2 Writing 2	A Work Experience Program ALTへのインタビュー ホストファミリーへのメール	9 2	・不定詞の3用法を正しく理解し、使うことができる。 ・ALTへインタビューすることができる。 ・メールの書き方を習得する。	・発表・授業準備 ・観察・小テスト ・本文暗誦	○ ○	○ ○		○
	Program 7	If You Wish to See a Change	6	・動名詞/look+形容詞/give+人+ものを正しく理解する。 ・本課は語数も多く、難易度が高いので、じっくりと時間をかけて正確に読み取るようにする。 音読練習を繰り返し、英語で理解できるようにする。	・定期テスト ・発表・授業準備 ・観察・小テスト ・本文暗誦	○	○ ○	○	○ ○
11	Speaking 4	道案内① 英語で理科(Science Quiz)	2	・Could you tell me the way to the station? How long will it take?を使用して会話する。 ・(復習) 自学用応用・発展教材 グラフや挿絵を見て説明文を読む。					
12	My Project 5	将来の夢を語ろう 英語のしくみ 3	3 1	・スピーチ原稿の組み立てを知る・自分のスピーチ原稿を組み立てる・自分のスピーチ原稿を書いてみる ・既習の本文から, There is [are] ～./接続詞when, if /不定詞/動名詞/look, become+形容詞/主語+動詞+人+ものの事項を個別に見付け出させて, 再確認し, 文法の意味にも注意を向けさせる。					
	Program 7	A Shelter for Pet Animals 阪神淡路大震災を振り返る	4	・実話に基づいた説明文だが, 分量も多く読みごたえがある。しかし, 新出文法がなく復習なので, なるべく短時間で読み取りをさせたい。					
1	Program 9 Speaking 5	A Priest in a Mask 教会に若者が助けを求めて来た 英語で数学(Math Quiz) 買い物(シャツを買う)	6 2	・比較表現 ～er than .../the ～est / as ～ as ... の文を正しく理解し、使用できる。 ・(復習) 自学用応用・発展教材 ・店員と健太の会話のスキットを練習して, 披露する。	・発表・授業準備 ・観察・小テスト ・本文暗誦	○ ○	○		○
2	Program 10 Writing 3	So Many Countries, So Many Customs. 自分の考えをまとめる	6 2	・3音節以上の形容詞の比較表現more ～ than ..., the most ～/like ～ better than ..., like ～ the bestを正しく理解し、使用することができる。 ・Which do you like better, winter vacation or summer vacation? Why?を使用して文を書くことができる。	・発表・授業準備 ・観察・小テスト	○			○
	Program 11	Yui—To Share Is to Live 旅行ガイドの説明	6 1	・受動態 be + 過去分詞 + (by) ～を正しく理解し、使用することができる。 ・数字の読み方(金額, 電話番号)を習得する。					

3	My Project6	賛成意見や反対意見を言おう	3	・賛成・反対の第1～第3の理由までを具体的にまとめる ・I agree. I disagree. I have three reasons. First, ... Second, ... Last, ...	・定期テスト ・発表・授業準備 ・観察・小テスト ・本文暗誦	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○
	Program 12	英語のしくみ 4 Her Dream Came True. 亡き父の夢を果たすために娘は…	1 4	・比較級・最上級／受け身、既習の本文から受け身の文を見つけるようにさせ、文法に対する気づきも起こさせるようにさせる。 ・この時期としては平均的な総語数で、しかも新出文法がない復習読み物。①の手紙はリスニングで大意を把握させ、②③は問題プリントを作成し読解の補助をして読み進める。その後、学年の締めくくりとして、感情を込めた音読または暗唱に取り組み、発表につなげて生徒による評価で、賞を決める。					
	合計時数		140						

観点①コミュニケーションへの関心・意欲・態度
観点②外国語表現の能力
観点③外国語理解の能力
観点④言語や文化についての知識・理解

第2学年 英語科の評価規準

- 1 《コミュニケーションへの関心・意欲・態度》
 - ・毎時間の授業準備を授業が始まるまでに完了している。
 - ・着ベルを守っている。
 - ・発言・発表を積極的に行っている。
 - ・ペア活動を積極的に取り組んでいる。
 - ・グループ活動で英語を使って積極的に行っている。
 - ・提出物を期日までにきちんとやって提出している。
 - ・ノート、プリントへの記入をきちんと行っている。
 - ・先生の話を生懸命に聞いている。
- 2 《表現の能力》
 - ・適切な場面で適切な英語を使って話したり、書いたりすることができる。
- 3 《理解の能力》
 - ・英文の聞き取り、読みとりを正確に行うことができる。
- 4 《言語や文化についての知識・理解》
 - ・英単語を正確に理解し、書くことができる。
 - ・異文化についての知識・理解がある。